


**愛情点検** 長年ご使用のパイプファンの点検を!



このような症状はありませんか

- スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。
- 運転中に異常音が生じたり振動がある。
- 異臭がする。
- その他、異常を感じる。

▶

このような症状の時は、事故防止のためにすぐに電源を切ってお買い上げの販売店または工事店に点検・修理をご依頼ください。

## ①故障!?!と思われるなら

次の表に従って調べていただき、なお異常のあるときは必ず電源を切りお買い上げの販売店、または工事店に修理を依頼(またはご相談)してください。

症状	原因	処置
運転しない。	切換スイッチが「切」になっていませんか?	「連続」または「自動」にしてください。
	湿度設定つまみが高湿度側(右)に回りすぎていませんか?	湿度設定つまみを低湿度側(左)へ少し回してようすをみてください。
運転が止まらない。	切換スイッチが「連続」になっていませんか?	「切」または「自動」にしてください。
	湿度設定つまみが低湿度側(左)に回りすぎていませんか?	湿度設定つまみを高湿度側(右)へ少し回してようすをみてください。
	室内湿度が約80%RHをこえている。	切換スイッチを「切」にしてください。
シャッターが開かない。	ルーバーが確実に取付けられていますか?	確実に取付けてください。

■センサーの感度は気温によっても多少影響を受けます。季節の変わり目には感度調整を行ってください。

## ②補修用性能部品の最低保有期間

パイプファンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後、6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ③修理などアフターサービスについておわかりにならないとき

お買い上げの販売店または工事店にお問合わせください。

## 仕様 静圧0Pa(0mmH<sub>2</sub>O)時の値です。

品番	FY-08PTHD	FY-12PTH2	FY-12PTH2D
電源	単相 100V 50/60Hz	単相 100V 50/60Hz	
消費電力(W)	5.5/6	10.5/11.5	
換気風量(m <sup>3</sup> /時)	50/48	100/100	
騒音(dB)	30.5/29.5	34.5/34.5	
質量(kg)	0.9	1.3	1.25
使用温度範囲	0°C~40°C	0°C~40°C	
湿度設定範囲	30%RH~80%RH	30%RH~80%RH	
設定誤差	±10%RH(60%RH 25°Cにおいて)	±10%RH(60%RH 25°Cにおいて)	

■このパイプファンは通電状態で電力を約0.1W消費します。

松下電器産業株式会社

松下精工株式会社 換気空質事業部

産業空調事業部

〒486 愛知県春日井市鷹来町4017 TEL (0568)81-1511

08PTH0-Y0394-0

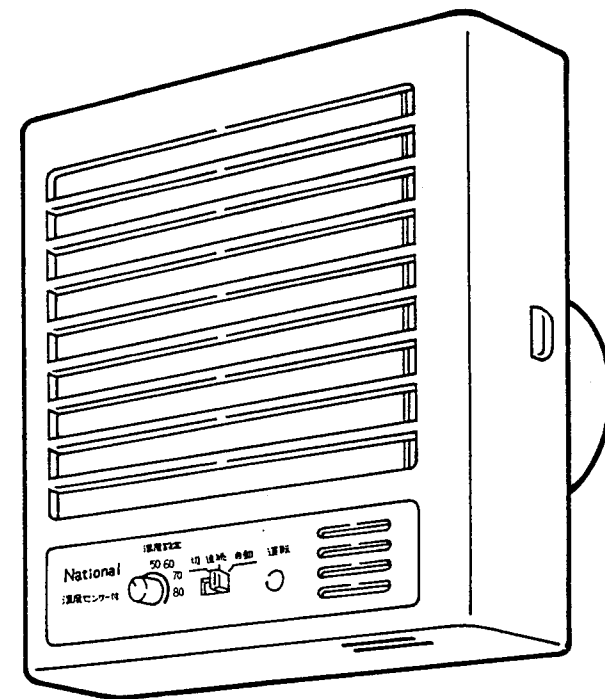
# ナショナル パイプファン

品番 FY-08PTHD

品番 FY-12PTH2 FY-12PTH2D

## 取扱説明書 (工事説明書別添付)

この説明書は必ずお客様にお渡しください。



## 居室用

### 自動運転形

(湿度センサー、電気式シャッター付)

このたびは「ナショナルパイプファン」をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。

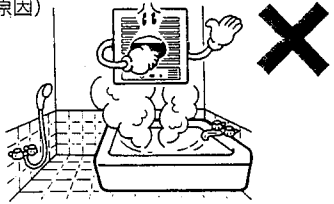
上手に使うって上手に節電

もくじ 必ずお守りください……………2  
各部のなまえと使いかた……………3,4  
お手入れのしかた……………5,6,7  
アフターサービスについて…………裏表紙  
仕様…………裏表紙

# 必ずお守りください

## ご確認ください

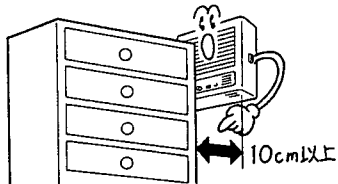
- 浴室などの湿気の多い場所で使わないで！  
(故障の原因)



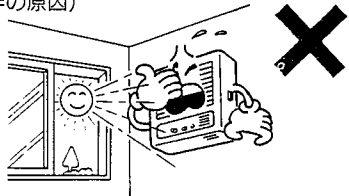
- しっかり取付しているかをご確認を！  
(騒音、振動の原因)



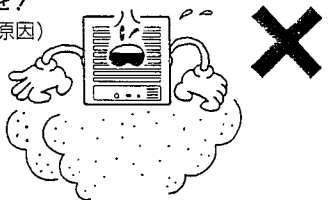
- 製品の前に障害物がないかをご確認を！  
(誤動作の原因)



- 直接日光など当たらないかをご確認を！  
(誤動作の原因)

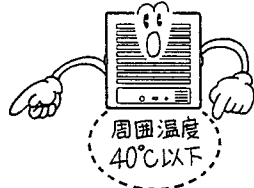


- 有害ガス(亜硫酸ガスなど)の発生がないかをご確認を！  
(故障の原因)

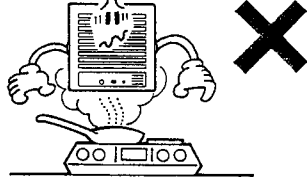


## ご使用について

- 高温になる場所で使わないで！  
(故障の原因やモーターの寿命を早めます。)



- 油煙の多い場所で使わないで！  
(ルーバーなどの破損の原因)



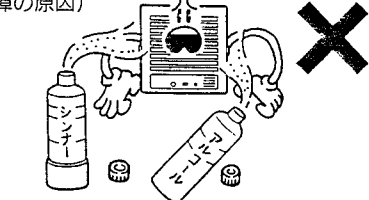
- 水をかけないで！  
(故障の原因)



- スプレーをかけないで！  
(故障の原因)



- 有機溶剤をかけないで！  
(故障の原因)

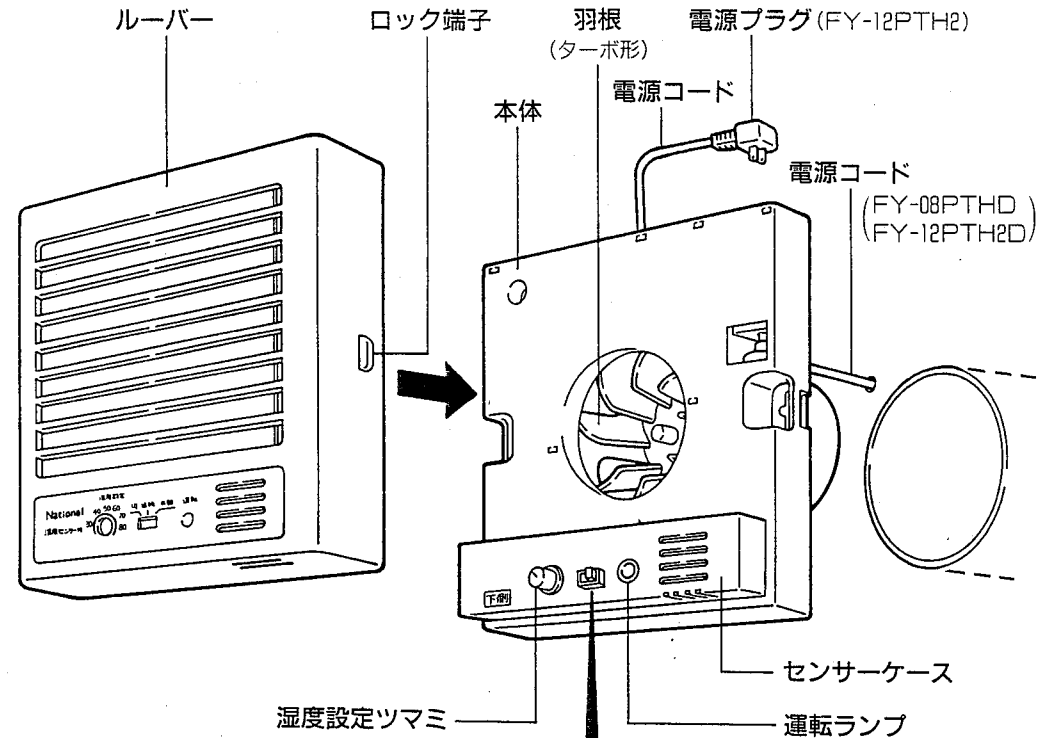


# 各部のなまえと使いかた

## 特長

このパイプファンは、湿度センサーが室内湿度(約30%RH~約80%RH)を感知して、自動的に運転・停止を行う電気式シャッター付の換気扇です。

## 各部のなまえ



## 切換スイッチ

切 連続 自動






※上図はルーバーを取付けた状態を示します。

切	停止するとき
連続	連続運転するとき
自動	自動運転するとき

# お手入れのしかた (1ヵ月に1回程度)

## 使いかた

切換スイッチ	状 況	運転ランプ	操 作
切	運転停止	消灯	切 連続 自動 
連 続	湿度に関係なく連続運転 (室内の空気の汚れを強制的に排気させたい) ときにお使いください。	点灯	切 連続 自動 
自 動	設定湿度による自動運転 ●設定湿度より部屋の湿度が高いとき……運転 ●設定湿度より部屋の湿度が低いとき……停止	点灯 消灯	切 連続 自動 

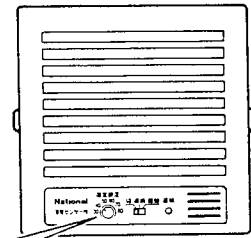
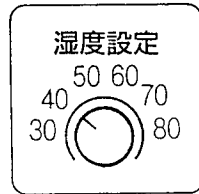
## 湿度設定方法

### 湿度設定つまみで湿度設定

〔寒冷地などでの結露防止効果  
居室・洗面所などでの湿気の排出効果〕  
を確かめながら運転湿度を設定する。  
(寒冷地での目安は40~60)

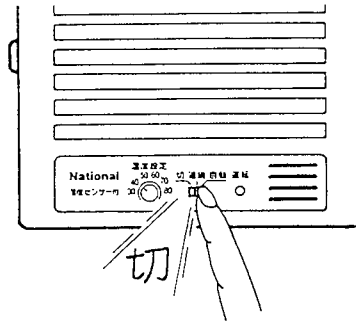
- 自動で運転しないとき  
湿度設定つまみを  
低湿度側(左)に少し回す。
- 自動で運転が止まらないとき  
湿度設定つまみを  
高湿度側(右)に少し回す。

湿度設定つまみ

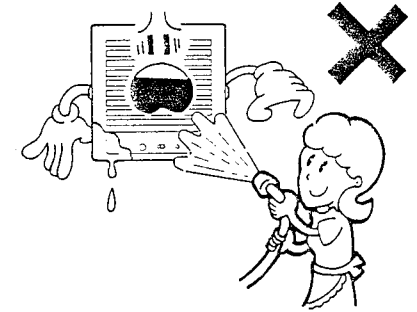


## お手入れの前に

■切換スイッチを「切」にしてください。



■故障、漏電防止のため、換気扇に水をかけないでください。



■けが防止のためゴム手袋をお使いください。

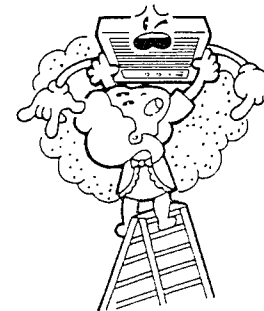


■お手入れには、台所用洗剤をお使いください。



変質、変色防止のため、上のものや住宅用、家具用合成洗剤は使わないでください。

■高い場所での作業になりますので、ほこりの落下と足場には十分ご注意ください。



### ご注意

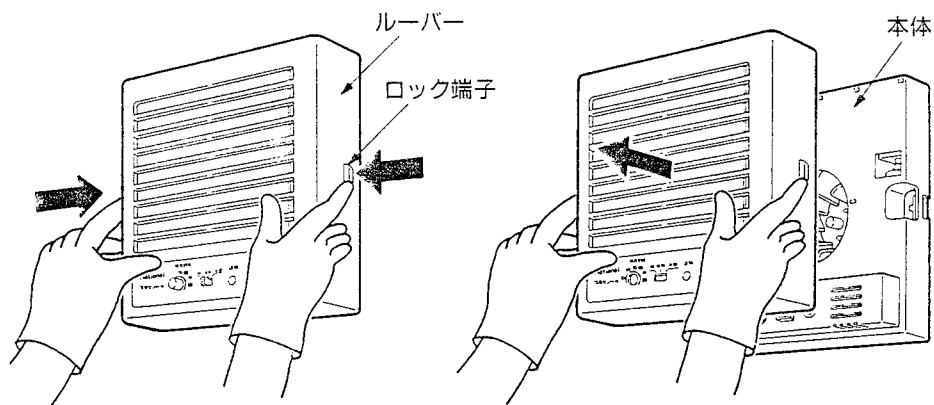
- 切換スイッチが切の状態でも本体の制御回路内には通電されており、常に室内の湿度を感知しています。
- 切換スイッチが自動の場合、設定湿度によっては羽根が突然回ることがありますので注意してください。
- 設定湿度と部屋の湿度は、取付け位置などの条件により多少異なります。
- 雨天の日など室内湿度が設定湿度より高い場合は、連続運転と同じ状態になることがありますが故障ではありません。
- 冬期(外気温が低く、室内気温が高い、寒暖の差が著しいとき)にルーバー表面に結露することがありますが故障ではありません。ルーバー表面の水滴をふきとってください。
- 外風の影響により、感知湿度が変化することがあります。
- 室内の気流の流れや、空調機器の送風により、感知湿度が変化することがあります。

# お手入れのしかた (つづき)

ルーバーのお手入れ

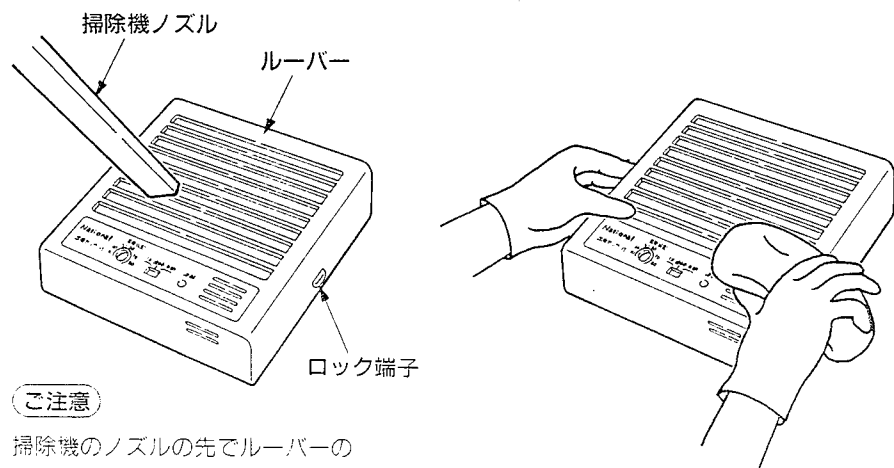
①両手でロック端子(2カ所)を押え、

②壁面と垂直な方向に引きながらはずす。



①ルーバーの格子の間に入ったばかりを掃除機で吸いとる。

②台所用洗剤を浸した布でふきとったあと空ぶきする。



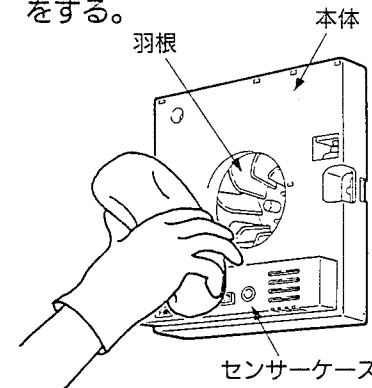
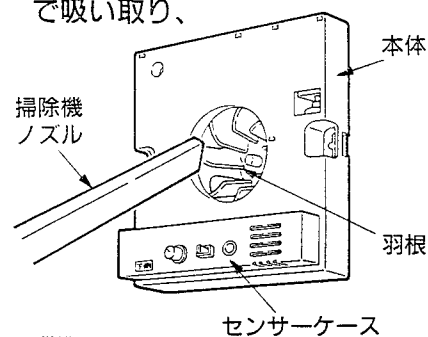
ご注意

掃除機のノズルの先でルーバーの格子を押さないでください。

## 本体のお手入れ

①本体を壁または天井に取付けたまま羽根などのほこりを掃除機で吸い取り、

②乾いたやわらかい布でからぶきをする。



ご注意

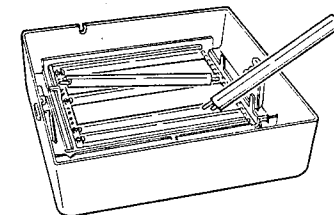
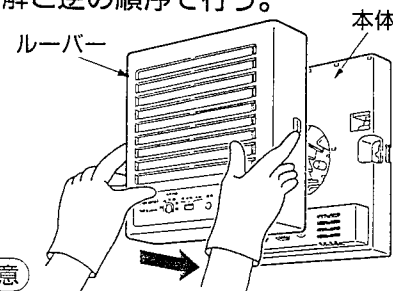
- 特にセンサーケースの周辺は注意してほこりを吸いとってください。
- センサーケース内のセンサーには絶対触れないでください。(故障の原因)

- 本体は分解しないでください。(故障の原因)

## お手入れ後の組立ては

①分解と逆の順序で行う。

②もし、シャッターがはずれたら、



ご注意

- ①「カチッ」と音がするまでルーバーを押ししてください。
- ②取付け後、簡単にはずれないか軽くルーバーをひっぱってみてください。
- ③はずれるようであれば、再度①の作業を繰り返してください。

下図を参考にしてシャッターをルーバーにセットしてください。

